



躍

いきいき狭山人
びと

感謝の気持ちが人と人をつなげる 人生は愛と縁^{えにし}をつなぐ旅 そう信じてひたむきに歩んできた道

「ありがとう」。笑顔で
そう何度も繰り返し、
「人との出会い」に感
謝する気持ちを常に
忘れない青野輝子さん。日本

初の女性タクシードライバー
として、43年もの間、ハンドル
を握っている、まだまだ現役
の80歳です。

これまでに迎えたお客さんは約15万5千人。なんと、市の人口に迫っています

青野さんがタクシードライ
バーを始めた昭和30年代、こ
の職業は「男性でないと勤ま
らない」と考えられていまし
た。しかし、生活の糧が必要
だった青野さんは、女性だと
悟られず、男性になりきって
仕事をする決心をします。「女
性の給料がまだまだ低い時代
でしたから。水揚げ：いわゆる
稼ぎに応じて歩合が増える
タクシードライバーは、とても
やりがいを感じましたね。仕
事を始めた日から水揚げは社
内でいつも一番。350人の
ドライバーの中でね」と、持ち
前の明るさといふような逆境も乗
り越える強さが、その言葉に見
え隠れします。同時に「周囲の
バックアップがあったからこ
そ仕事を始められた」と、ドラ
イバー仲間の後押しによって、
この世界への一步を踏み出し

たことを語ってくれました。
昭和44年、青野さんはいにし
個人タクシードライバーの営業を開始し、
平成11年には女
性でただ一人の
運輸大臣賞を受
賞しました。43
年間の走行距離
は約180万km、
地球45周分に相当し、もちろ
ん、その間、無事故・無違反。まさ
に模範ドライバーです。



目指せ200万km、20万人！
夢は果てなく続きます

その長い道のりを運転して
いる間、お客さんから受けた
人生相談や悩みごとの相談は
数え切れないくらいありまし
た。そして、青野さんのタクシ
ーは、やがて「幸せタクシー」
と呼ばれるようになり、「あの
人のタクシーに乗るといいこ
とがある」という噂も流れる
ほどになりました。「一人でも
多くの人に幸せを届けられれ
ば、その幸せが自分にも返っ
てくる気がしますね」。一期一
会であっても、人間関係を大
切にする温かい気持ちがあつ

てこそ、「幸せタ
クシー」と呼ばれ
るようになったのでしよう。
現在の青野さんは、タクシ
ードライバーとしてはもちろ
ん、歌手、エッセイスト、ラジ
オのパートナリティーや講演
会の講師などいくつもの顔を
持ち、忙しい毎日を送ってい
ます。でも、そのすべてが「神様
が与えてくれた人との縁」か
ら育まれたものだと言います。

新しい道を開拓して歩ん
できた厳しさときどき包み込む
ような優しさを兼ね備えた青
野さん。狭山市に住んで45年、
「空気がおいしくて、緑が多い
狭山が大好き」。人を、車を、狭
山をこよなく愛する方が、こ
のまちで輝いています。

青野輝子さん(南入曾在住)

日本初の女性タクシードライバー

市民みなさんの声

オピニオン

6月から変わった違法駐車を取り締まり 市内では浸透しているのでしょうか

6月1日から民間の駐車監視員による放置違法駐車を取り締まりが開始され、狭山市駅と新狭山駅周辺が重点区域と聞いていますが、実際に取り締まりは行われているのでしょうか。

私は、車で通勤しているため、道路の違法駐車に迷惑な思いをすることがたびたびです。違法駐車によって道幅は狭くなり、先を見通せないの、人や自転車の飛び出しなどは特に危険だと感じています。

ルールがある以上、それに則った取り締まりは当然ですが、監視員によって取り締まり方に違いがあってはいけないと思います。また、市民にこの駐車監視員の活動をもっと知らせるべきではないでしょうか。重点区域があることで、抑止効果は大きいはずですし、現在の区域を固定させないことも必要と考えます。しかし、重点区域外であっても、路上駐車は交通ルール違反。それを忘れてはいけないと思います。

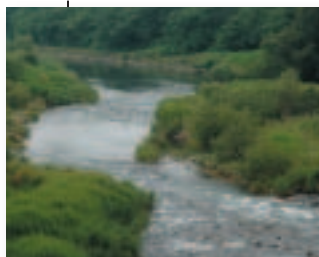
市の考え方

現在、市内では4名の駐車監視員が2名一組となって、活動しています。活動地域は、最重点地域が新狭山駅周辺、重点地域が狭山市駅周辺で、時間は5時から22時までです。駐車監視員資格を持つ監視員が警察から委託を受け、ガイドラインに沿って放置駐車を確認し、「放置車両確認標章」を取り付けます。この標章によって違反金が発生することとなり、市内では、該当区域内の違法駐車が激減しているところです。区域外は従来どおり、警察官が取り締まりを行っています。ご指摘のような市民への周知方法や今後の展開などは、狭山警察署と連携して対応していきたいと考えます。違法駐車は交通の大きな妨げとなり、事故の原因にもなりますので、監視員の活動区域以外でも、皆さんのご協力をよろしくお願いいたします。なお、この内容に関することは、県警の公式ホームページに掲載していますのでご覧ください。

担当 交通防犯課



近藤 正さん
(下広瀬在住)



いや
気持ち癒してくれる入間川と自然

私の好きな景色…

入間川の河川敷

私が好きな景色は、根岸地区から見える入間川です。河川敷には緑があふれていて、春になると、美しいうぐいすの鳴き声が聞こえてきます。そこは鳥たちにとって、憩いの場なのでしょう。

たくさんのさえずりが、緑とともにさわやかな気分させてくれます。家のすぐ近くに緑と自然がたくさんある幸せ…この景色を見るたびに、実感しています。

今回は、広瀬在住の方へ



植田喜代子さん
(根岸在住)

Hello ハロー 仲間たち

Vol.299



ここ美会

創作踊りなど

時には扇子を持ってしなやかに、時には太鼓のばちを両手に勇ましく…伝統文化のさまざまな踊りに、創作などを加えて踊る私たちは、毎月3回水曜日の午前中に富士見集会所で活動する「ここ美会」です。

伝統文化と言っても、練習はみんなTシャツ姿。音楽も演歌から民謡までさまざまなジャンルに富んでいて、型にはまらず、楽しく踊るのが特長です。また、視線や指先にまで意識を集中して踊ると、気持ちのいい汗をかき、健康に良く、ストレス解消にもなります。それでも、自分の体調でマイペースに、そして気軽にできる、だれにも優しい踊りです。

ところで、私たちのサークル名には「こころの美しさ」が表に出るように「という思いが込められています。常に笑顔で舞い踊り、多くの方に元気を届けたい、声が掛かればどこへでも…気持ちはみんな同じです。新しい仲間も大歓迎。これから仲良く、明るいここ美会であり続けたいと思います。問合せ吉原清子さんへ

☎2959・3358